


# 夢のかけ橋

高知県教育だより ~ 第43号 ~



平成27年

11

2015.11

**平成27年度 高知県教育の日「志・とさ学びの日」啓発ポスターが完成しました!**



11月1日は高知県教育の日「志・とさ学びの日」です。

一人ひとりが学ぶ目的や喜びを自覚し、生涯にわたって学びつづける風土をつくりあげていくため、平成22年度に毎年11月1日を高知県教育の日「志・とさ学びの日」(11月1日から7日まで「とさ学びの週間」とすることが宣言されました。

このたび、この日をきっかけに、県民全体で教育について考える機運を盛り上げていくための本年度の啓発ポスターが公募(標語・図案)により完成しました。

去る10月28日には、標語及び図案の最優秀作(採用作)・優秀作の作者の方においていただき受賞式を行い、作品に込めた思いや受賞の感想などを語っていただきました。

啓発ポスターは、学校や市町村教育委員会、図書館などに配付しておりますほか、県主催イベントの会場では、受賞をはじめ、予備選考を通過した標語77作品、図案12作品の展示もを行い、高知県教育の日「志・とさ学びの日」のPRに活用させていただいております。引き続き、この日の取組へのご協力をよろしくお願いいたします。

【平成27年度 啓発ポスター】



**[標語]**  
 最優秀作  
 浜田 百合さん  
 (南国市・一般)

**[ポスター図案]**  
 最優秀作  
 坂本 陽菜さん  
 (香美市立鏡野中学校3年)

【標語・図案の受賞者のみなさん】



☆詳しくは⇒ <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310101/manabinohi.html>

教育政策課 市町村・学校組織支援担当 088-821-4568

**☆☆☆「ネット問題」を子どもと大人で考える県民フォーラムを開催しました! ☆☆☆**

県内の中高生20名で構成するネットフォーラム実行委員会が企画した「『ネット問題』を子どもと大人で考える県民フォーラム」を、10月25日(日)に開催しました。

当日は、350名を超す参加者があり、ネット問題の解決に向けて取り組んでいる高校・大学・PTAの実践発表やネット依存についての講演などが行われました。パネルディスカッションでは、中高生、学校・PTA代表、有識者がそれぞれの立場で、ネット問題を解決するためにできることを出しました。フォーラムの最後には、実行委員会と参加者の意見を反映した「ネットとの正しい付き合い方」のアピール(下記)を全員で読み合い、アピールを基に子どもと大人が一緒になって今後の取組につなげていくことを確認しました。今後、それぞれの学校や家庭等で、ネット利用のルールづくりなど、具体的な取組が進むことを期待しています。



**参加した子どもからの感想!**

- フィルタリングとか、利用時間を親ともう一回話したい。
- 身近な人たちと、もっと顔を合わせてコミュニケーションをとらないといけない。
- 「ネットとの正しい付き合い方」について、生徒会だよりに書き発行しようと思う。
- ネット問題について、自分たちが中心になって授業をすることをクラスの人や先生に相談したい。・・・等々

**アピール**

ネットと正しく付き合うために

- ・**知ろう** ネットの危険性とその現状
- ・**決めよう** 周りのみんなでのネットのルール
- ・**つながろう** 人と人とのコミュニケーション
- ・**頼ろう** 困ったときはお互いに
- ・**なろう** SOSに気付ける人

**一人一人の心がけと行動で  
社会は変えられます**

**参加した大人からの感想!**

- スマホ等を子どもに持たせるときは、使い方について家庭で約束事を決める。
- まずは、大人が自分のスマホの使い方を見直し、子どもを守ることを徹底して行わなくてはならないと思います。
- 子どものSOSに気付くためには、普段からの親子のコミュニケーションが大切ですね。・・・等々

人権教育課 人権教育担当 088-821-4932

**「平成26年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」の結果を受けて**

「平成26年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」の結果が公表されました。本県の状況は以下のとおりとなっています。

《調査結果の概要》

(1) 各調査項目別の状況（国公立）

項目	対象		平成24年度	平成25年度	平成26年度
1,000人当たりの暴力行為の発生件数	小・中・高等学校	高知	7.5件	7.3件	8.2件
		全国	4.1件	4.3件	4.0件
1,000人当たりのいじめの認知件数	小・中・高等学校・特別支援学校	高知	8.7件	6.9件	9.4件
		全国	14.3件	13.4件	13.7件
1,000人当たりの不登校児童生徒数	小・中学校	高知	13.2人	14.2人	15.5人
		全国	10.9人	11.7人	12.1人
1,000人当たりの不登校生徒数	高等学校	高知	19.5人	20.0人	18.7人
		全国	17.2人	16.7人	15.9人
生徒数に占める中途退学者数の割合（中途退学率）	高等学校	高知	2.2%	2.4%（※）	2.1%（※）
		全国	1.5%	1.7%（※）	1.5%（※）

※中途退学については、平成25年度から通信制を調査対象として追加。

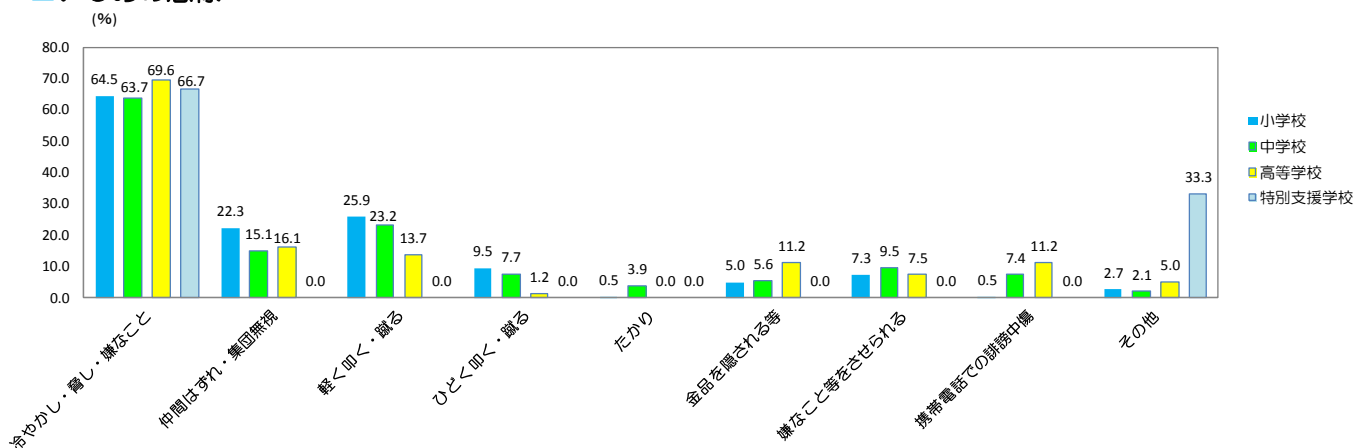
(2) 公立学校の状況

■暴力行為の発生件数（校種別及び形態別）

校種	対教師暴力	生徒間暴力	対人暴力	器物損壊	合計
小学校	38	56	1	29	124
中学校	84	235	11	94	424
高等学校	0	24	1	15	40
合計	122	315	13	138	588

- ・ 暴力行為の72%が中学校で発生しています。
- ・ 小学校では平成24年度以降に暴力行為が急増（平成23年度は34件）しており、暴力行為の低年齢化が危惧される状況にあります。

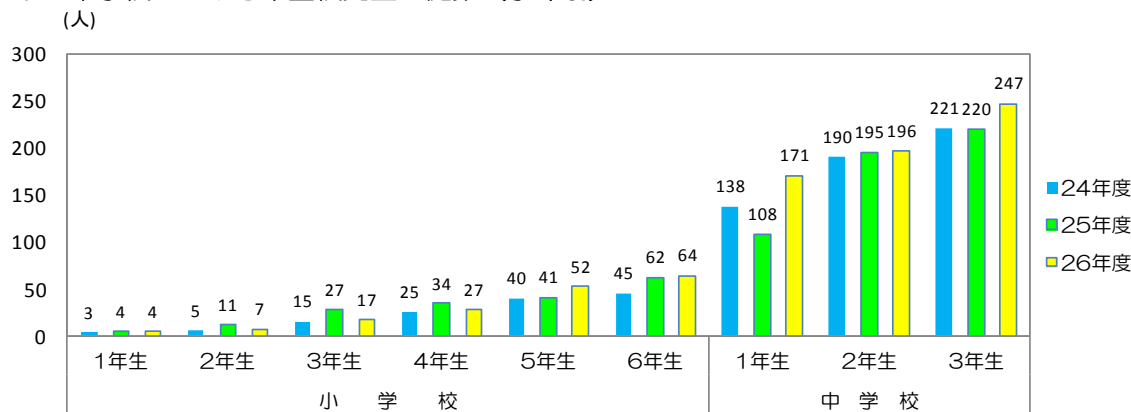
■いじめの態様



※数値は各区分における認知件数に対する割合

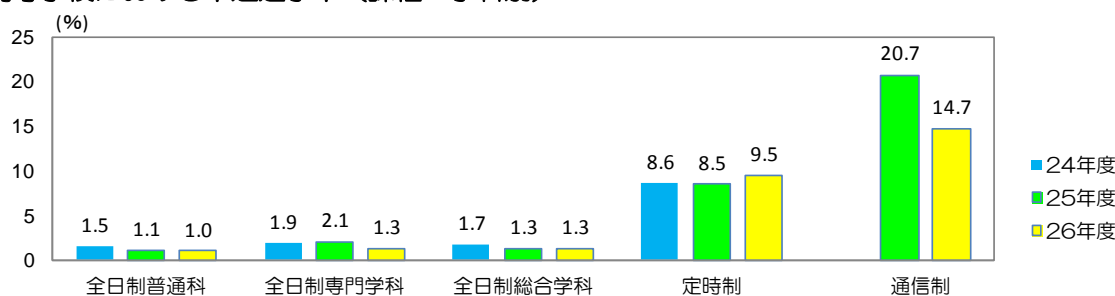
- ・ 「冷やかしの脅し・嫌なこと」の割合が高いことから、早い段階でのいじめの発見が一定できていると思われます。
- ・ 「携帯電話等での誹謗中傷」については、潜在的に行われるため、いまだ発見されていないものがあると思われます。

■小・中学校における不登校児童生徒数（学年別）



- ・ 学年が上がるにつれて不登校の児童生徒が増加する傾向にあり、ほぼ毎年、小・中学校の全不登校児童生徒の約80%を中学校が占めています。

■高等学校における中途退学率（課程・学科別）



※平成25年度から通信制を調査対象として追加。

- ・ 中途退学者数は、前年度よりも100人減少（中途退学率2.8%から2.2%）しており、一定の改善が見られます。

《教職員の皆様へ》

日頃から各学校の教職員の皆様には、児童生徒との関係づくりや生徒指導等に精力的に取り組んでいただいておりますが、次のことについて再度確認していただき、取組の充実をお願いします。



学校組織の取組として

- 学校経営に生徒指導の視点を位置付けた組織的な取組をPDCAサイクルにより展開する。
- 児童生徒のよさを引き出し、持っている力を伸ばす開発的生徒指導を、授業をはじめ、全ての教育活動において推進する。
- 児童生徒の自尊感情や社会性を育むため、ほめるべきことはほめる、叱るべきことは毅然と叱るといったメリハリをつけた指導・支援を全教職員で確認し、実践する。
- いじめの未然防止、早期発見、早期対応に向けた組織的な取組を推進し、全教職員でいじめを許さない学校づくりに努める。
- 支援が必要な児童生徒について、校内支援会で情報共有するとともに、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーと連携したより効果的な支援に努める。

教職員個々の取組として

- 生徒指導の3機能（自己存在感を与える、共感的な人間関係の育成、自己決定の場を与える）の視点での授業改善を推進し、児童生徒が「わかる・楽しい授業づくり」に取り組む。
- 様々なアンケートや面談の活用・分析による個々の児童生徒理解と学級集団の状況把握に努め、課題のある児童生徒等への効果的かつ組織的、計画的な指導・支援に取り組む。
- 「いじめはどの子どもにも、どの学校でも起こりうるもの」、また「いじめは教職員の目の届かないところで行われるもの」として、いじめの積極的な認知に努めるとともに、認知力、対応力の向上を意識した自己研鑽に努める。

**防災教育ノススメ 「平成27年度 高知県防災教育推進フォーラム」の開催について**

本県では、県内の全教職員に配布されている「高知県安全教育プログラム」に基づき、子どもたちに「自らの命を守りきる」力をつけるべく防災教育を実施しています。具体的な取組として、全ての学校で「防災の授業（小・中学校 年間5時間以上、高等学校 年間3時間以上）」と「避難訓練（年間3回以上）」を実施するほか、実践的な防災教育を推進する拠点校や防災キャンプ実践校を指定し、その成果を研究発表会や各学校のホームページ等で広く紹介しています。

その一環として、毎年「高知県防災教育推進フォーラム」を開催しており、本年度は、初めて高知県警察とも連携して、下記の日程にて行います。

子どもたちや学校からの発表などを通して、本県のこれからの防災教育について、学校関係者や保護者、地域の方々等と一緒に考える機会としたいと思います。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

**「平成27年度 高知県防災教育推進フォーラム」**

- 1 **日時・場所** : 平成28年1月31日(日) 午後1時~午後4時30分 高知県警察本部 2階 講堂
- 2 **内容(予定)** : ○講演:「わたしの防災教育・復興教育との関わりと実践(仮題)」  
 講師: 東北大学 災害科学国際研究所 教授 佐藤 健 氏  
 ○高知県の取組「高知県安全教育プログラムに基づく防災教育(仮題)」高知県教育委員会  
 ○実践発表(児童生徒等による発表)  
 ・高知県実践的防災教育推進事業拠点校 ・防災キャンプ推進事業実施校 ほか
- 3 **参加対象者** : 教職員、市町村(学校組合)教育委員会防災教育担当者、市町村防災担当職員、PTA、防災教育に関心のある方 等



学校安全対策課 学校安全担当 088-821-4533

**行事予定**

(12月、1月の主なもの)



**12月**

- 2日 基本的な生活習慣に関する講演会  
(奈半利町 町民会館 13:30~)
- 3日 第1回高知県教育振興基本計画検討委員会  
(高知市 県庁正庁ホール 10:00~)
- 6日 高知県立学校実習助手、寄宿舎指導員選考審査  
土佐海援丸機関員・司厨員選考審査  
(高知市 高知南中・高等学校 8:50~)
- 6日 第19回じんけんふれあいフェスタ  
(高知市 高知市中央公園 9:30~)
- 9日 基本的な生活習慣に関する講演会  
(高知市 ふくし交流プラザ 13:30~)
- 17日 土佐清水市 中高生弁論大会・ジョン万『志』フォーラム  
〈高知県教育の日「志・とさ学びの日」連携行事〉  
(土佐清水市 土佐清水市立市民文化会館 13:30~)
- 22日 定例教育委員会  
(高知市 県庁西庁舎教育委員室 13:30~)



**1月**

- 7日 第4回若者はばたけプログラム活用研修会(中部)  
(高知市 ふくし交流プラザ 10:00~)
- 8日 第4回若者はばたけプログラム活用研修会(東部)  
(田野町 田野町ふれあいセンター 10:00~)
- 9日 平成27年度高等学校産業教育生徒研究発表会  
(香美市 高知工科大学 9:10~)
- 19日 定例教育委員会  
(高知市 県庁西庁舎教育委員室 13:30~)
- 22日 第4回若者はばたけプログラム活用研修会(西部)  
(四万十市 四万十市中央公民館 10:00~)
- 30日 ことばの力育成プロジェクト推進フォーラム  
(高知市 県民文化ホール(グリーン) 13:00~)
- 31日 平成27年度高知県防災教育推進フォーラム  
(高知市 高知県警察本部 13:00~)

<注>現時点での予定です。都合により変更される場合があります。

**編集後記**

「夢のかけ橋」第43号をお届けします。  
 今年も残り1か月となりました。今年はどうな1年だったでしょうか。年末に向けて、何かと慌ただしい日々が続きますが、お体には十分に気をつけてお過ごしください。  
 本広報誌への感想やご意見がございましたら、発行者までお寄せください。  
 教育委員会ホームページ <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310000/>

**<発行者>**

高知県教育委員会事務局  
 教育政策課  
 (TEL)088-821-4731  
 (FAX)088-821-4558  
 (E-mail)310101@ken.pref.kochi.lg.jp

